

4月になって新年度に突入し、真新しいスーツに身をつつんだフレッシュマンを街でよく見かけます。また、桜の木の下でちょっと一杯の楽しい花見シーズン到来です。この季節になると日本中を桜前線が北上します。GWには新幹線に乗って東北や北海道でふたたび花見をすることも可能です。

さて、今月号は「鉄道の国際標準化活動」を特集しました。近年、各国における鉄道分野の国際標準化への取り組みが盛んに行われています。本特集では、国内外における最近の国際標準化に向けた取り組みや活動の状況、鉄道国際規格センターの諸活動などを取り上げました。現在の国際標準化活動への取り組

みを幅広くご理解頂けるような内容構成としました。

また、本年2月号まで連載していた「鉄道技術用語辞典より」に替わり、今月号より明治から新幹線開業までの間に、日本の鉄道の進展に大きく貢献した人物を紹介する「鉄道人物伝」の連載も始まりました。

来月号では「電気鉄道を支える技術」を特集します。変電設備や電車線路設備などの電力設備は鉄道の安全・安定輸送を陰で支える重要な設備です。特集記事では、省エネルギーや省メンテナンスといった電力技術について、新しい技術開発の事例をご紹介します。どうぞご期待ください。(T. O.)